

署名を積み重ね、学校建設を勝ち取ろう！

大障教ニュース

大阪府立障害児
学校教職員組合
大阪市天王寺区
東高津町7 11
府教育会館704号
(TEL)6765-8904
(FAX)6765-8905

北河内に続き、各地で署名宣伝活動

堺泉北ブロック街頭署名宣伝

13人で90筆

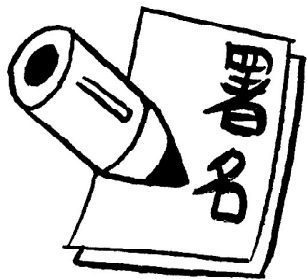


署名を訴える大障教組合員

3連休初日の9月15日、堺泉北ブロックで学校増設を求める



署名」の街頭宣伝行動にとりくみました。南海堺東駅のバスターミナルに4分会と本部堺よくなる会の障害児家族や



「西成平和盆おどり大会」では1111筆

8月25日、西成平和盆おどり大会」に署名をもって参加しました。会場に着くと西成浪速労連事務局長さんが「昨日も集めたよ」と、机と椅子を用意してくれていて、横断幕を取り付けてくれ、一緒に署名に回ってくれました。

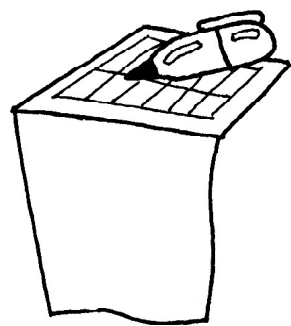
「支援学校が足りないんです！署名に協力お願いします！」の訴えに、店番の人も盆踊りに来られた浴衣姿の人も、快く署名に応じてくれました。「昔子どもが養護学校に通っていた。その子はもう40才過ぎやけど署名するわ」と署名をしてくれた人もいました。西成の人情めぶれる盆踊りで、前日のものと合わせて111筆の署名が集まりました。



若い人たちも署名に協力

元教員など13人が集まりました。特別教室などを普通教室に転用している実態や、堺市内から羽曳野市の西浦支援学校まで長時間通学を強いられる子どもたちの実態などを訴えながら署名への協力を呼

びかけました。私たちの訴えを熱心に聞き入って署名してくれる方が多く、高校生や若い方の姿が目立ちました。1時間弱で90筆集まりました。参加者からは、普段別の署名活動をしてなかなか署名してもらえないのにとくさんしてもらえた。署名してもらえるので楽しかった。またやりましょう！などの感想が出され、元気に解散しました。



横断幕を持ちこみ、盆踊りの参加者に署名を訴えました

大障教ホームページアドレス <http://fc06331220171211.web2.blks.jp/> Eメール アドレス : fushoukyou_1@mtb.biglobe.ne.jp



9月18日から20日までの日程で開催された南北首脳会談で、朝鮮半島を核兵器と核脅威がない平和の地にしていくことが合意されました。加えて、北朝鮮が取るべき追加の非核措置も明記され、南北間の一切の敵対行為を全面中止して、いかなる場合にも武力を使用しないことも確約されました。膠着状態に陥っていた米朝交渉を再開し、促進する糸口をつかんだという点では、今後の進展に世界が注目する内容です。

事実、7月初めに訪朝したポンペオ米国防長官も、「金委員長への決断を歓迎する」との声明を発表して南北首脳会談の結果を評価しました。その上で、「永続的で安定した平和体制を朝鮮半島に築くための交渉開始となるだろう」と述べ、米朝交渉の再開を表明しました。

もちろん、北朝鮮が今回表明した措置は初歩的なものに過ぎません。完全な非核化を実現するためには、全ての核施設・製造済みの弾道ミサイルの廃棄など、やるべきことがたくさん残っています。米朝協議が再開されれば、北朝鮮がこつした措置をどのような順序で行うのが話し合われます。同時に米朝側も北朝鮮の信頼を得るために、相応の措置を取らなければなりません。

朝鮮半島の平和定着と非核化は、日本の平和と繁栄にとって不可欠なものです。総裁選に勝った安倍首相は、憲法9条を改悪し、自衛隊による海外での無制限な武力行使を可能とする危険な道を進もうとしています。しかし、日本政府には、朝鮮半島で二度と戦争を起こさないという今の世界の流れを、積極的に後押しする外交こそが求められています。

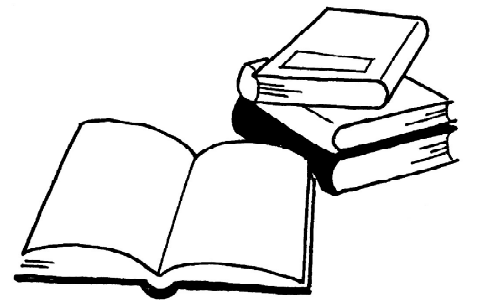
「絵本の世界を子どもと楽しもう！」

ブロック別学習会
シリーズ
今年夏も大障教のとりくみとして、ブロッ
ク別に集まって学習会を行いました。大障教
ニュースで各地の様子をシリーズでお知らせし
ていきます。
第1回目は、大阪市内ブロックです。

市内ブロック教研

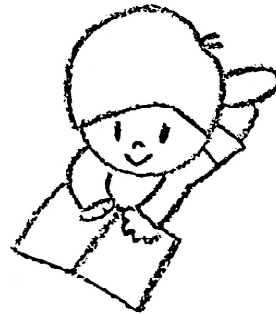
7月14日、鈴木健司さん(絵本
感染症普及協会)を講師に迎え、市
内ブロック教研を開催しました。市
内ブロック以外からもたくさん来ら
れ、子どもを含めて35人が参加し
ました。

2時間はあっという間でした



鈴木さんは、子どもと絵
本を楽しむための方法、「参
加型」、「導入」、「リズム」な
どについて、実際に絵本を
読みながら話されました。
「参加型」では「思わず身を
乗り出すでしょう」と参加
者と一緒に考えながら、絵
本「だれのお」を読まれました。
「導入」では、毛糸の
紐を見せたりカレー粉の匂
いがかがせたりして想像力
を働かせてから絵本を読む
と、子どもの食いつきが
違ってくるという説明されまし
た。「リズム」では、リズム
を楽しむ絵本「カニツツツ
ン」を読まれました。リズム
を楽しむ絵本は、言葉の意
味の理解以前の子どもも、
今増えている外国籍の子ど
もも楽しめるものでした。
絵本「ぶたラッパ」では色紙
で簡単なラッパを作り、絵
本に合わせて紙のラッパを

吹きました。参加者は童心
に返ってラッパを吹いて楽
しみました。
また、鈴木さんは、絵本の
読み聞かせを通して、「あな
たのこともちゃんと見てい
るよ」というメッセージを、
子どもにだけだけ伝えるか
が大事で、絵本を見ていな



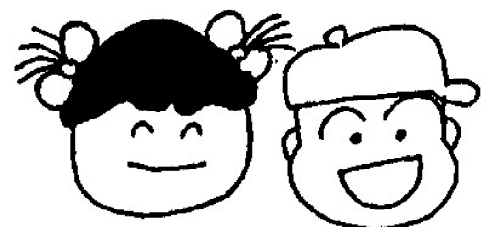
講師の鈴木健司さん

い子どもには、「ごめんね、
今見えなかったよ」と
ページを開いてそばに行き
「あなたに読んでいるから

ね」ということを伝えるこ
と、絵本に集中できない子
どもは、絵本どころではな
いその子の生活環境がある
のだから、家庭で1か月に
1分でもいいから子どもに
絵本を読むことを勧めてい
ることなどを話されました。



2時間はあっという間に
過ぎ、子どもも大人も絵本
を心から楽しみ、学ぶこと
の多かった学習会でした。



参加者の感想で～す！



- 本当に2時間あっという間でした！参加した子どもたちも、ふとした瞬間に鈴木さんの世界にひきこまれ、「これだ」と思いました。うちの学校、クラスの子どもたちにもためしたいな と思います！
- とてもおもしろかったです。久しぶりに絵本でワクワクしました。何かを教えるための絵本ではなくて、会話や信頼のための絵本の使い方というのが新鮮でした。自分が楽しめる絵本が見つかったのもすごい大発見でした。
- 本屋によって帰りたくなりました。教材たくさん作って、見立てあそびなどしながら子どもたちが絵本を楽しめるようにしたいです。
- リズム型の絵本って どう読めば良いか 何が楽しいのかわからなかった。今日はじめて楽しいと思えました。絵本通りに読まなくて良い というのが目からウロコでした。
- 以前聞かれたという先生が「何回きいてもおもしろいよ～」と言われていたのがよくわかります。2時間全く眠くもならず、すごく勉強になり楽しかったです。
- 大人の私たちでも子どもの気持ちに戻って絵本楽しんでいました！「あなたに読んでいますよ！」という気持ちを持って現場でも読んでいきたいです！
- 2時間、本当にあっという間でした。読み方も勉強になりましたし、教材の作り方も参考になりました。私も考えて、いろいろ作って子どもたちに試してみたいと思います。もっと聞きたかったです。
- 絵本を子どもと一緒に見たり読んだりすることで、コミュニケーションをとること、子どもの気持ちの変化を、参加の子どもさんからも見る事ができて良かったです。
- 絵本の読み方だけでなく、子どもたちと接していく上で大切な心がまえを学ぶことができました。やさしい気持ちになりました。